

# 萌黄 (もえぎ) 通信

「もえぎ」、とは私の一人娘の名前です。誕生年と創業が同じなんです。



みなさん、まだまだ寒い日が続きますがお体は大丈夫ですか？最近、寒波のせいで寒暖差が激しくて体調管理がきつい堀内貢次です。寒い日には、お風呂をいつもよ

り長く入り、汗が噴き出すまで深く浸かってから出るようにしています。おかげさまで、ここ10年間は大きな風邪も引かずに済んでいます。皆さんも、体調維持できる習慣を作ってみてくださいね。

## 「実父の13回忌参加してきました」

1月25日は実父の命日で、先月、13回忌を迎えました。身内だけのひっそりした法要でしたが、正月以来の2度目

の帰省で、一人暮らしの母親も元気そうで一安心でした。

亡き父の意向で、定年後は海の見える町で老後を過ごしたいと、静岡の御前崎に引っ越しましたが、その5年後



には癌が発覚して、6ヶ月後には、亡くなってしまいました。

御前崎という町は、電車が通っておらず、車が無いと生活が難しいところなのに、運転免許を持っていたのは、父親だけと皮肉な結果になってしまいました。老後の生活は、かなり細かく計画的に行わないといけないなとヒシヒシと身にしみております。

## 「男子トイレ汚だれ石塗膜コート施工」

今月の石材メンテナンスは、男子トイレ内の汚だれ石へ塗膜コートを塗布してきました。もともと引き渡し時に何か塗膜系のコートがしてあったようですが、汚れる部分が集中するので、剥離を起こしてしまったようです。再度、塗膜系のコートをするにしても、しっかり下地を剥がさないと、次のコートが塗布できませんので、まずは、スクレーパーで剥離を行います。取りきれないコートは、溶剤でも溶けるので、刷毛でシンナーを塗布し、浮き上がらしてから

コートを全て拭き取り、乾燥後に、シリコンコートを塗します。塗膜コートは耐久性の問題がありますが、黒い石の



石の場合、御影石でも長く使用していると、尿石で石の表面が白くなってきてしまうので、このような塗膜コート処置をして定期的に再コートをしていく方法がいいのかも知れません。



## 大理石の外壁汚れ

今回は築6年目の外壁の汚れ除去のテスト施工からです。新築時の引き渡しの際、塗膜性のコートを塗布したのですが、6年目に表面の効力が無くなり、雨水等で、水をはじく部分と濡れてしまう部分が出て、コートの効力



が無くなってきてしまい、汚れも付きやすくなってきています。テストで洗浄は上手くいったので、コート施工は、浸透性の吸収防止剤を塗布するよう提案してきました。

(編集後記) 今月は、夜間作業が一カ月近く続き、私も定期的に作業に出るのですが、昼間と重なることも多く、寝不足な日々が続いています。あと、もうひと頑張りです。いかに合間をぬって睡眠を取るかが、コツですね。

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (株) ケイ・アンド・エス 堀内貢次

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 タスク内

(電話) 03-3431-0387 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp>

(メール) [kandsstg@jt4.so-net.ne.jp](mailto:kandsstg@jt4.so-net.ne.jp)